

平成27年4月10日

啓明中だより



啓明中学校通信

平成28年 尼崎市市政100周年 知れば 知るほど あまがすき

新年度スタート

入学式も終わり、それぞれが進学、進級したということは、昨年度の自分のままでとどまっていはいけません。それぞれが新しい立場となり、求められることも、目指さなければいけないことも変わってきます。

学校は、将来、社会人として世の中に出ていく時に困らないように、身だしなみや言動、知識や体力を養う所です。よく、仲間と一緒にだと苦しさは半分になる。喜びが倍になる。と言われます。しかし、基本となるのは「やろうとする自分」です。

「言われてもやらない」から「言われればできる」へ！そして「言われなくてもやれる」みんな、で、「できる自分」目指して成長していきましょう。

教職員の異動

お世話になった先生方 今まで、ありがとうございます！			新しい先生方 これから、よろしくお願いします！		
鍋島 浩	教頭	退職	前田 裕司	教頭	大庄中より
田中 良宜	社会	立花中へ	松島 真	社会	塚口中より
岡田 尊也	英語	南武庫之荘中へ	西 利蔵	市職員	成良中より
井上 廣美	市職員	退職			

27年度の先生方

1年	1組	担任 松島 真 (社会)	副担任 河野 美智子 (家庭科・不登校)
	2組	担任 伊藤 志津香 (体育)	副担任 土居原 広夢 (音楽・教務)
			永田 裕明 (国語・学年主任)
2年	1組	担任 永田 実咲 (理科)	副担任 福田 庄司 (数学・学年主任)
	2組	担任 上原 郁雄 (体育)	副担任 山口 慎二 (美術)
3年	1組	担任 中村 匡孝 (英語)	副担任 高井 大輔 (国語・進路)
	2組	担任 高橋 素子 (理科)	副担任 廣田 誠 (数学・生徒指導)
	3組	担任 加藤 睦美 (技術)	副担任 佐藤 久美子
	スマイル	担任 佐藤 久美子	
全体	・関屋 摂子 (英語・新学習) ・川崎 智恵 (養護) ・宇高 敬二 (学校事務) ・西 利蔵 (市職員) ・竹之内 吉和 (市職員) ・木船 理津生 (学校開放) ・ジェームズ・スチュアート・ジョーンズ (ALT) ・三木 健一 (SC 水曜日に勤務) ・橋本 眞理 (学力向上指導補助員)		

始業式より

・・・(前略) 4月は新生活のスタートです。

高校生、大学生、専門学校生、社会人。これらの人たちと君たちには大きな違いがあります。これらの人たちは、それぞれ試験に合格してスタートラインに立っているのです。

3年生はあと1年、2年生はあと2年で、中学卒業後の進路を実現するための試験に合格できる力を身につけなければなりません。この時には誰かが代わりにやってくれることはありません。「できる自分」への道のりの根本は「こうなりたい」「こうしたい」という自分の気持ちです。これがあるからこそ、できる人を見て、まねして、取り組みを継続して、工夫して、「できる自分」に近づくことができるのです。

「できない」は、誰かのせいではなく、すべて自分の責任だと考えましょう。学校としても君たちの「やりたい」をできるだけ応援していける環境を工夫していくつもりでいます。しっかり頑張っていきましょう。

入学式式辞より

・・・(前略) 人生は、どこまで行っても初めてのことで、うまくいかないこととの闘いです。うまくいかないことから逃げ出さず、しっかり向き合って、ぐっと我慢してやり続けることなしに「できる自分」は誕生しません。

今をときめくテニスの錦織 圭 選手は13歳でアメリカへ渡り、昨年 世界ランキング4位になるまでに10年かかっています。プロ転向以後も、結果が出そうになってはケガを繰り返し、体・気持ち・技術が全部かみ合いたしたのは ここ1年くらいのもので。もと世界チャンピオンのマイケル・チャンコーチと出会い、「自分を信じることを徹底的にトレーニングした」といいます。

テニスの世界では、たとえ結果にはつながらなくても、勇気をもったチャレンジを「ナイス・トライ」と言って賞賛します。

今から無数の「初めてのこと」「できないこと」に出合う皆さんには、ぜひ、「ナイス・トライ」してもらいたいと思います。

啓明中学校 ラストイヤーです

ご存じのように、啓明中学校は平成28年4月に現在の大庄中学校の場所で統合することが決まっています。現在、よりスムーズな統合を目指して、学校、育友会・PTA 他、通学路等の小委員会が具体的な協議を始めております。

この1年間は、啓明中学校最後の1年ということで、従来にも増して学校や生徒、家庭、地域が「誇れる啓明中学校」であるための取り組みが必要であると考えております。

統合に際しては、多々ご迷惑やご心配をおかけするかと思いますが、皆様のご理解とご協力抜きにしては到底実現できるものではありません。

よろしくお願いいたします。